

社会見学「大河ドラマで話題の中村公園散策と昼食会」

37期地域B 呼続学区 行事委員長 平澤美行

今年度の『社会見学』は、大河ドラマ「豊臣兄弟」のブームにあやかり、改めて地元を見直し、中村区のガイドボランティアさんの解説で中村公園を散策、秀吉清正記念館、大河ドラマ館を訪れるという企画でした。2026年10月7日（水）9時40分 東山線「中村公園」駅に集合でした。

ずっと雨模様だった9月とは変わり10月に入ってから晴天続きの秋晴れの毎日です。

当日も清々しい秋風の吹く中19名と少人数の参加でしたが中村公園を散策しました。

公園の鳥居の下で佐久間、吉田、久保田、川口4人の中村区のガイドボランティアさんが待ち構え2グループに分かれて公園内を案内してくれました。

頂いた資料の中には、建設当時の大鳥居や豊国神社の写真等もあり、この公園の成り立ちを詳しく知ることができました。



中村区ガイドボランティアの皆さん



最初に豊国神社から豊公誕生の地の碑を拝み、大河ドラマ館前の日吉丸と仲間たちの像を見ました。

中村公園の古い門の前には大きな蛇の目の石があり次に加藤清正公の再建した妙行寺（加藤清正公誕生地碑）へと続きます。またその奥には秀吉公の出生にちなんで清正公が創建した常泉寺があり秀吉産湯の井戸は必見です。



秀吉 産湯の井戸



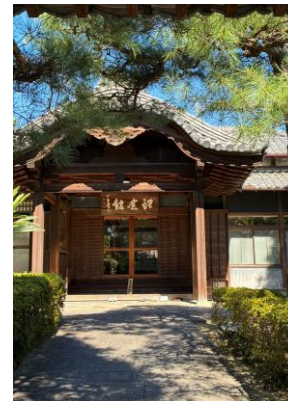
大正天皇お手植えの松



秀吉と仲間たち

どの像が誰か？は見る人の想像です

秀吉公は、背が小さくあまり強そうではなく、清正公は背も高く勇猛だそうで虎の上に座った像が見られました。大正天皇お手植えの松や迎賓館と使用した書院などもありました。初代中村勘三郎生誕記念碑もあり歌舞伎とのかかわりも知ることができました。



その後、丁度特別陳列中の秀吉・清正資料館を見学して公園前の加藤旅館では、豪華な太閤弁当を美味しくが味わう事ができました。食後、一部の人は、大河ドラマ館も見学し「豊臣兄弟」の世界に埋没することができました。社会見学参加の皆様お疲れさまでした。



参加の皆さん

